



めばえ

認定こども園
あけぼの保育園
令和6年11月1日
発行 第8号

園長先生からの

メッセージ



「朝夕の冷え込みが季節の移り変わりを予測させます」と昨年度のめばえに書かせていただきましたが、季節はとっても快適で、このままの季節や気温が続けばいいのになと感じている現在です。また、この時期にいつも流行している感染症のインフルエンザやRS等が広がっているようです。

さて、今日（10月29日現在）はハロウィンを子ども達と楽しみ、各クラスで工夫した衣装とお面をつけて、記念写真を撮り、元気に過ごす子ども達に「お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ」と、驚かされ、お菓子を配り、おやつの時間に頂きました。子どもたちの体調変化や生活リズムを整えながら、こうやって、日常生活に変化を加えながら、楽しい生活を整えていきたいと思いますので、ご家庭でもご配慮をお願いいたします。

さて、さて、子ども達の活動は充実期に入っています。時間に余裕をもちたいのは大人ばかりですが、子ども達の活動内容では、しっかりと子ども達の意見を取り入れ、きりん組さんが中心となり、うさぎ組、りす組、ばんび組、こあら組ひよこ組の子ども達と一緒に楽しみます。「こどもをまん中にした活動」は従来も実施していましたが、困ったときに、自分で解決しようとする意欲や友達と一緒に活動することの楽しさ、「できた」という満足感や「やればできる」という自信等こども中心の活動を大切に受けとめながら、今月も子ども達をまん中に一緒に考える機会をつくりながら、実現したいと考えています。

今月は生活発表会の準備に入ります。制作や表現する場を大切に展開し、子ども達のその表現から「積極的な姿」を育てていきたいと考え、保育を計画しています。そして、子ども達の楽しみにしている「勤労感謝行事」等があります。「自分の成長」を確信したり、周りの人たちに「感謝の気持ち」を伝えたり、子ども達の心の育ちを応援します。

子ども達の成長する姿を「みんなの部屋」前、通路と壁に展示しています。子ども達の今をご確認いただきながらお子様一人一人の成長を応援していきたいと思っています。園の方針をご理解いただき、我が子だけの取り組みではなくあけぼの保育園で育つ子ども達全体に視点を広くもってご理解いただけるとありがたいです。

☆クラスだより☆

☆教育

★養護



きりん組
(5歳児)

☆さまざまな活動を通して自分の考えを伝え認め合いながら表現する事を楽しむ

★健康に過ごす為に衣服の調節など子どもたちで考えようとする

みんなで輪になり、対話や意見交換をおこなうサークルタイムを通して自分の意見を言い合う事で考えたことを実現する喜びを味わい自信へとつなげていきます。



ばんび組
(2歳児)

☆保育者や友だちと簡単な言葉でのやり取りを通して ごっこを楽しむ

★こまめに鼻水を拭いたり、手洗いをしたりするなど、健康的に過ごす

「かして」や「ありがとう」などの簡単なやり取りが活発になっています。「鼻水でた」など自分の体調についても話す姿も見られるため思いを受け止めながら、言葉のやり取りを楽しみ配慮します。



うさぎ組
(4歳児)

☆生活発表会に期待感や楽しさをもって主体的に取り組む

★気温や気候、自分の体調に合わせて衣服の調整を自ら行い快適に過ごす

季節の行事や生活発表会に向け子どもたちと一緒に考え取り組んでいきます。また感染症対策を徹底し健康に過ごせるようにしていきます。



こあら組
(1歳児)

☆友だちや保育者との関わりの中で言葉や表情で思いを表現する

★簡単な更衣や排泄など自分で出来たことを喜び、楽しく取り組む

遊びの中で自分の思いが伝わらず友だちとぶつかることも増えていますが、言葉などで知らせる経験が重ねられるように援助したり代弁したりしていきます。



りす組
(3歳児)

☆音楽に合わせて友だちと身体を動かしたり、楽器を鳴らしたりする楽しさを味わう

★自分の思いを言葉や身振りなどで相手に伝えようとする

楽器あそびに興味を持っているりす組さん。リズムに合わせて楽器を鳴らして表現したり、音の違いを楽しんだりしていきます。



ひよこ組
(0歳児)

☆保育者と一緒に手あそびをしたり季節の歌を歌ったりして楽しむ

★保育者とのやり取りを通し、発語への意欲を持つ

自分の思いを喃語や身振り手振りで伝えようとしている子どもたち。その思いを受け止めやり取りが楽しめるようにしていきます。